



日本諮問委員会議長ご挨拶

DIA は、産・官・学・患者が一堂に会する中立的で国際的なイベントの開催を通し、研究開発、レギュラトリーサイエンスなどに関するオープンな意見交換を促進し、知識の創造と共有化のサポートを行っています。その特徴は、いかなる組織や団体からも影響を受けることのない「中立性」にあり、世界で一万数千名を有する会員が、立場を超えた相互理解、医療関連のイノベーションの促進に貢献しています。

日本諮問委員会は、DIAの日本における運営組織であり、産業界、アカデミア及び規制官庁ご所属の委員により構成されています。地域とグローバル本部とのコミュニケーションの窓口として機能するほか、日本における DIA の活動に関する情報提供や戦略的なガイダンスを行い、グローバルな団体との協業や会員同士の良好な関係作りと活動をサポートしています。

さらに、DIAには、年会をはじめとするDIA の日本における様々な活動を支えるプログラム委員会や、専門領域における知識の共有とグローバルな人脈づくりを促進する各種コミュニティなどがあり、それらが年間を通して活発に活動を行っています。こうした活動には、DIA 会員の中から多くのボランティアリーダー達が参画し、産・官・学・患者の垣根を越えたコラボレーションが進んでいます。

いま、新型コロナウイルス感染拡大を受け、我々を取り巻く環境が大きく変化するとともに、分野や立場を超えた協働の重要性やその価値が増し、DIAの活動が改めて評価されています。今後も、多くの皆様にDIAの活動に参加していただき、世界の人々の健康と福祉に貢献することができますよう、より一層のご理解とご支援をお願いいたします。

日本諮問委員会 議長

山本 晴子